

令和4年 第1回

区づくり推進横浜市会議員会議

会 議 資 料



中 区

区づくり推進横浜市会議員会議

目 次

議 題

1 令和4年度中区個性ある区づくり推進費予算案について

(1) 令和4年度中区個性ある区づくり推進費予算案 P 1～3

(2) 令和4年度中区個性ある区づくり推進費自主企画事業執行計画（案） . . . P 4～18

安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり

子どもから高齢者までともに支え合うまちづくり

多文化共生のまちづくり

地域の活力があふれるまちづくり

地域に寄り添い、ともに行動する区役所づくり

2 その他

令和4年度 中区個性ある区づくり推進費予算案について

1 4年度予算案の基本的な考え方

【予算編成の考え方】

中区運営方針においては、「誰もが安心と活力を実感するまち中区 ～住んでよし、働いてよし、訪れてよし～」を基本目標としています。令和4年度予算では、この運営方針を基本にしながら、引き続き、安全・安心への取組を進めるとともに、地域活性化や共生社会の実現に取り組みます。また、事業の立案・推進においては、新型コロナウイルス感染症対策はもとより、ウィズコロナ、アフターコロナを見据え、SDGs、デジタル化の視点を取り入れます。

- 【施策1】 安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり
(「防災」「防犯」「環境美化」等 関連事業)
- 【施策2】 子どもから高齢者までともに支え合うまちづくり
(「子ども」「高齢者」「障害者」「健康」等 関連事業)
- 【施策3】 多文化共生のまちづくり
(「多文化」等 関連事業)
- 【施策4】 地域の活力があふれるまちづくり
(「地域まちづくり」「地域活動」「スポーツ」等 関連事業)
- 【施策5】 地域に寄り添い、ともに行動する区役所づくり
(「区民サービス向上」「広報」等 関連事業)

2 中区 個性ある区づくり推進費予算 区分別総括表

(単位：千円)

項目	4年度 A	3年度 B	増▲減 C = A - B	増減率 C / B
中区予算案	572,441 (563,949)	581,360 (575,039)	▲ 8,919 (▲ 11,090)	▲1.5% (▲1.9%)
自主企画事業費	100,719 (100,286)	101,960 (100,520)	▲ 1,241 (▲ 234)	▲1.2% (▲0.2%)
統合事務費	37,877 (37,587)	37,609 (37,419)	268 (168)	0.7% (0.4%)
統合事業費	15,490 (14,566)	15,686 (14,762)	▲ 196 (▲ 196)	▲1.2% ▲1.3%
区庁舎・区民利用 施設管理費	418,355 (411,510)	426,105 (422,338)	▲ 7,750 (▲ 10,828)	▲1.8% ▲2.6%

※上段は事業費、下段（）内は、一般財源の額を記載しています。

3 令和4年度 中区個性ある区づくり推進費 自主企画事業費予算案 概要

施策1 安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり

予算額 20,380千円（対前年度比 1,133千円）

共同住宅の占める割合が多い地域特性を踏まえながら、自助・共助など、地域の防災力を一層向上させます。また、女性視点の避難所ワーキンググループから受けた、安全な避難所運営に関する提案の実現に向け、支援を実施します。さらに、区内における違法駐輪や不法投棄等を防止するために、地域団体と協働で花壇づくり等の活動に取り組みます。



女性視点WG

施策2 子どもから高齢者までともに支え合うまちづくり

予算額 19,492千円（対前年度比 △4,512千円）

3年度に策定した「第4期中区地域福祉保健計画」を推進するために、計画の周知や発表会の開催、地域人材の育成に取り組みます。また、高齢者が住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう、老人クラブの活動支援、介護予防、認知症支援に取り組みます。さらに、子育て中の方が、身近な地域で安心して子育てできるよう、身近な公共施設を利用して、新たに子育て講座を実施するとともに、講座の内容をSNS等で動画配信します。



老人クラブのグラウンドゴルフ

施策3 多文化共生のまちづくり

予算額 14,251千円（対前年度比 △4,092千円）

2年度に改定した第2期「中区多文化共生推進アクションプラン」に基づき、多文化情報の発信や多文化交流に取り組みます。なお、4年度では新たに、外国人の新規転入者に対し防災や地域情報、日本語学習など、暮らしに役立つ情報を提供し、日本での生活が円滑に始められるよう、支援を開始します。



外国人市民との花植え交流会

施策4 地域の活力があふれるまちづくり

予算額 24,961千円（対前年度比 3,850千円）

ウィズコロナ、アフターコロナを見据え、中区にあふれる様々な魅力を区民、区内事業者と連携し、発見・再発見することで、「中区愛」をはぐくみ、地域の活性化・元気づくりにつなげます。また、誰もが尊重し支え合い、認め合える共生社会の実現を目指し、インクルーシブスポーツの体験会や大会、講演会等を実施します。さらに、地域の大切な資源である商店街の魅力向上、活性化に向け、地元メディア（コミュニティFM、地域情報紙）を活用した広報にも取り組みます。



インクルーシブスポーツ体験会

施策5 地域に寄り添い、ともに行動する区役所づくり

予算額 21,635千円（対前年度比 2,380千円）

区役所内の感染症拡大予防にしっかりと努めながらも、区役所利用者にとって、より利用しやすい庁舎環境を整えるとともに、ペーパーレスをさらに徹底するなど、区役所業務のデジタル化に取り組みます。

4 令和4年度自主企画事業費一覧

(単位：千円)

No.	事業名	4年度	3年度	増△減	所管課	重点	頁
1 安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり							
1	地域防災力向上事業	8,503	7,799	704	総務課	★	4
2	安全なまち・防犯対策推進事業	2,639	2,364	275	地域振興課		4
3	放置自転車対策・交通安全啓発事業	1,906	1,578	328	地域振興課		5
4	ヨコハマ3R夢プラン推進事業	2,236	2,236	0	地域振興課		5
5	初黄・日ノ出町地域再生まちづくり事業	2,000	2,000	0	区政推進課		6
6	花・緑でまちの環境改善事業	1,050	1,250	△ 200	中土木事務所		6
7	食の安全・安心事業	1,235	1,205	30	生活衛生課		7
8	動物適正飼育推進事業	811	815	△ 4	生活衛生課		7
小 計		20,380	19,247	1,133			
2 子どもから高齢者までともに支え合うまちづくり							
1	中なかいいネ！中区地域福祉保健計画推進事業	1,944	5,643	△ 3,699	福祉保健課	★	8
2	健康アシスト事業	3,389	2,480	909	福祉保健課		8
3	地域包括ケアシステム推進事業	1,451	1,861	△ 410	高齢・障害支援課	★	9
4	障害児・者ネットワーク支援事業	960	960	0	高齢・障害支援課		9
5	みんなで子育て事業	6,698	7,548	△ 850	こども家庭支援課	★	10
6	みんなでSTOPザ虐待	5,050	5,512	△ 462	こども家庭支援課	★	10
小 計		19,492	24,004	△ 4,512			
3 多文化共生のまちづくり							
1	多文化情報発信事業	4,043	6,143	△ 2,100	区政推進課		11
2	多文化共生まちづくり事業	1,250	4,000	△ 2,750	区政推進課		11
3	多文化交流事業	8,958	8,200	758	地域振興課	★	12
小 計		14,251	18,343	△ 4,092			
4 地域の活力があふれるまちづくり							
1	「中区愛」はぐくみ事業	3,976	1,586	2,390	区政推進課 地域振興課 中土木事務所	★	13
2	まちづくり推進事業	1,634	1,804	△ 170	区政推進課		13
3	自治会町内会活動支援事業	3,343	2,843	500	地域振興課		14
4	商店街魅力アップ事業	3,300	1,500	1,800	地域振興課	★	14
5	インクルーシブスポーツ推進事業	2,345	345	2,000	地域振興課	★	15
6	スポーツ・青少年事業	3,852	4,652	△ 800	地域振興課		15
7	区民活動支援事業	2,886	2,766	120	地域振興課		16
8	ハローよこはま2022	2,925	2,925	0	地域振興課		16
9	都市間交流事業	700	1,000	△ 300	総務課 区政推進課 地域振興課		17
	(開港記念会館事業)	0	1,690	△ 1,690	地域振興課		
小 計		24,961	21,111	3,850			
5 地域に寄り添い、ともに行動する区役所づくり							
1	区役所環境向上事業	15,106	14,526	580	総務課		18
2	広報・案内事業	6,529	4,729	1,800	区政推進課		18
小 計		21,635	19,255	2,380			
合 計		100,719	101,960	△ 1,241			

令和4年度中区個性ある区づくり推進費自主企画事業執行計画（案）

1 安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり

事業名		事業内容
1. 地域防災力向上事業		<p>中区防災計画に基づき、地域防災力の向上を図っていきます。特に区民の自助・共助の意識醸成のため、コミュニティFMを活用した防災情報発信等に引き続き取り組みます。また、共同住宅に対する啓発を重点課題として取り組みます。さらに、各地域防災拠点に令和2年度に実施した女性視点ワーキングの検討結果を踏まえた備品の配備を進めます。</p> <p>(1) 減災行動啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 地域及び企業等に対する減災支援（減災説明会、防災まち歩き） イ 共同住宅に特化した啓発 新規 ウ 共同住宅の管理組合や管理会社を対象にした防災・減災広報等 エ 絆月間における防災・減災講演会 オ 地震・風水害対策等の啓発 カ マリンFMや広報よこはま等を活用した防災情報の発信 キ 即時避難指示対象区域内の住民を中心に早期の避難行動等を啓発 <p>(2) 災害時の担い手育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 防災出前教室（減災出前講座、防災体験教室） イ 中学生に「地域防災拠点支援ガイド」（日英中）を活用した啓発 <p>(3) 防災訓練・災害対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 防災訓練 <ul style="list-style-type: none"> (ア) 外部講師を招いた本部運営訓練 (イ) 情報受伝達訓練の実施 (ウ) 帰宅困難者対策の充実 イ 地域防災拠点の充実・訓練の実施及び本部体制の充実・災害対策 <ul style="list-style-type: none"> (ア) 地域防災拠点に女性視点WGの検討結果を踏まえた備品（パーテーション・蓄光テープ等）を独自に購入、配備予定 拡充 (イ) マリンFMの緊急割込み放送やタブレット等を活用した情報受伝達手段の活用
 <p>風水害時における福祉避難所開設訓練 （中区障害者地域活動ホーム）</p>		
令和4年度	8,503千円	
令和3年度	7,799千円	
増△減	704千円	
所管課	総務課	

事業名		事業内容
2. 安全なまち・防犯対策推進事業		<p>「中区民暮らし安全推進協議会」を中心として、区民・事業者・警察・行政等の関係機関・団体が一体となって、高齢者を狙った振り込め詐欺の防止など、地域の実情に応じた防犯対策を推進します。</p> <p>(1) 中区民暮らし安全推進協議会支援事業（232千円）</p> <p>中区民暮らし安全推進協議会の行う防犯対策事業を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 総会の開催（5月） イ 各種防犯キャンペーンの実施（5月・10月） ウ ハローよこはまへの出店（11月） エ 「寄席de防犯」の開催（5年2月） オ 4警察、4防犯協会・防犯協力会、関係機関との連絡調整地域自主防犯活動委員会の開催（年5回） <p>(2) 防犯情報配信事業</p> <p>各警察署から寄せられる犯罪情報等をEメール、ホームページ、広報よこはまなどを利用して広く区民に配信します。</p> <p>(3) 中区地域防犯活動支援事業（1,980千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 実施内容：防犯活動費支援、防犯活動物品の貸与等 イ 対象団体：地区連合町内会、防犯活動団体、市立小学校（4月に新1年生へ防犯ブザー配付） <p>(4) 防犯教室・講座事業（427千円）</p> <p>地域や警察のほか社会貢献活動に積極的に取り組む企業等と連携し、子ども及び高齢者を対象にした防犯教室・講座を実施します。</p>
 <p>防犯キャンペーン（5月・10月）</p>		
令和4年度	2,639千円	
令和3年度	2,364千円	
増△減	275千円	
所管課	地域振興課	

事業名		事業内容
3. 放置自転車対策・交通安全啓発事業		<p>区内で多発する自転車・バイクの放置及び高齢者や自転車の交通事故の対策として、各警察署や地域等の関係団体と連携し、キャンペーン等の啓発活動を通して自転車等の放置防止と交通事故防止に取り組みます。</p> <p>(1) 放置自転車対策事業 (150千円) ア 各駅自転車等放置防止推進協議会への支援 イ 各キャンペーンへの参加 ウ 放置自転車等が多い場所への対策検討及び実施協力 エ 放置自転車等移動要望への対応</p> <p>(2) 交通安全啓発事業 (1,756千円) ア 中区交通安全対策協議会への支援 イ 中区交通安全こどもポスターコンクールの開催及び入賞作品活用 (中区交通安全対策協議会共催) (7月～) ウ スクールゾーン対策の実施 (6月～) エ 各団体への補助金交付 (5～7月) オ 交通安全シルバーリーダー連絡協議会への支援 カ 交通安全教室・交通安全運動への協力 キ 保護者向け自転車マナー啓発リーフレット配布 (4月～) ク 中区役所内のデジタルサイネージに自転車マナー啓発を掲載 ケ 中区内のサイクルショップに自転車ルール啓発チラシの配布</p> <p><参考> (道路局区配付予算) ・放置自転車等監視業務の実施 ・スケアードストリート (プロのスタントマンによる交通事故再現) 方式による交通安全教室の中学校での開催 (11月)</p>
		
令和3年度春の全国交通安全運動 中区キャンペーン		
令和4年度	1,906千円	
令和3年度	1,578千円	
増△減	328千円	
所管課	地域振興課	

事業名		事業内容
4. ヨコハマ3R夢プラン推進事業		<p>ごみと資源の総量を平成21年度比で全市的に10%以上削減する「ヨコハマ3R夢プランの最終目標」の達成に向け、区民・事業者・行政が一体となり、分別の徹底、リサイクルの推進に取り組みます。特に、食品ロスの削減やワンウェイプラスチックの削減等の特定のごみの削減に重点を置き、区役所や学校、講演会などを通して区民の方々への啓発に取り組み推進します。</p> <p>(1) ヨコハマ3R夢プラン推進活動 (228千円) ア 区内各種イベント参加、店頭啓発、地区説明会、中区分別相談窓口 イ 庁舎内設置の資源回収BOX (小型家電、水銀含有製品等)、中区図書館及び区役所のリユース文庫による減量化・資源化 ウ 中区イベント用ごみ箱貸出事業：イベント等で出されるごみの分別徹底を促すためのごみ箱の無料貸与</p> <p>(2) 中区クリーンアップ事業 (590千円) 区民・事業者・ボランティア団体等による清掃を年3回に分散し、各回ごとにテーマを設定し実施予定</p> <p>(3) 美化運動支援事業 (368千円) まちの美化運動に取り組む自治会や団体等の活動を支援</p> <p>(4) まちの美化対策事業 (650千円) ア 繁華街の美化対策である中華街クリーンアップ (9回) や学校と連携した放課後クリーンアップ等の実施 イ 不法投棄防止に係る啓発 ウ 外国人向けの啓発 (チラシ作成、施設見学会、分別講座)</p> <p>(5) 美化推進者表彰 (250千円) まちの美化推進に貢献した個人・団体への区長感謝状の贈呈及び講演会の開催</p> <p>(6) 温暖化対策事業 (150千円) 打ち水キャンペーンや打ち水用具の貸与を実施</p>
		
中華街クリーンアップ (4月)		
令和4年度	2,236千円	
令和3年度	2,236千円	
増△減	0千円	
所管課	地域振興課	

事業名	事業内容
<p>5. 初黄・日ノ出町地域 再生まちづくり事業</p>  <p>黄金町まちづくりニュース</p>	<p>当該地域では、地元協議会と行政との連携・協働により、安全・安心のまちづくりが進められており、中区は、自主的な活動を行っている協議会に対して、活動補助金の交付及びまちづくりNPO法人を通じた支援を行っています。また、都市整備局は小規模店舗の借上げやまちづくりの推進、文化観光局は現代アートを通じた賑わいづくり、市民局は環境浄化・地域防犯力向上を目的とした活動の支援を行っており、これらの関係局とも連携しています。</p> <p>近年は、環境浄化が進む一方、新たな住民の増加により過去の事実やまちの安全安心に対する認識が薄れる恐れもあり、予断を許さない状況です。また、まちの活性化に向けて参画者・担い手を一層増やしていく必要があります。</p> <p>地域に関わる団体だけでなく、アーティスト・学生等とも連携した子どもや高齢者関連の取組、大岡川の活用など、各テーマに沿ったまちづくり活動が活発化しており、このような活動の中心となる協議会等への支援を通じ、魅力あるまちの形成を目指します。</p> <p>(1) 環境浄化活動支援補助金 (500千円) ア 防犯啓発活動等の実施 (防犯パトロール毎月ほか) イ 地域防犯拠点の運用 ウ 協議会定例会等の開催 (毎月)</p> <p>(2) 地域活動を支える運営組織の強化 (1,500千円) ア 協議会活動の企画、運営手法の検討支援 イ 協議会等の活動に係る関係団体・機関との連絡調整、連携支援</p>
令和4年度	2,000千円
令和3年度	2,000千円
増△減	0千円
所管課	区政推進課

事業名	事業内容
<p>6. 花・緑で まちの環境改善事業</p>  <p>プランターへの花植えと看板の作成 (竹之丸保育園)</p>	<p>本事業では、区民(自治会、公園愛護会など)と協働で花壇やプランターを設置し、花を植えることで違法駐輪や不法投棄等を防止するための環境整備を行うものです。</p> <p>また、夏場の省エネや温暖化対策の普及啓発を目的とした、区内の小学校等への花緑のカーテンの設置や、種まきイベント、園芸講習会を開催します。</p> <p>さらに、来庁者へのおもてなしを目的として、区役所前の花壇やプランターの植栽整備を行います。</p> <p>(1) 花いっぱい環境対策・省エネ対策事業 (550千円) ア 花苗提供 1,800株 イ プランター設置・維持管理 11か所 実施予定箇所 本牧埠頭交番前、山下町公園、花咲町、打越橋、柏葉公園、西の橋、長者町、竹之丸、山手駅、開港広場公園、鷺山公園 ウ 種まきイベント(春・秋) 6か所 実施予定箇所 錦保育園、山手保育園、太陽の子 不動下保育園、横濱中華幼保園、保育園ばんびーな、竹之丸保育園 エ 花緑のカーテン設置 4か所 実施予定箇所 山手保育園、横浜訓盲学院、本牧小学校、中土木事務所</p> <p>(2) 普及啓発事業 (50千円) 園芸講習会 2回(年) 概要 9月 秋季園芸講習会 5年2月 冬季園芸講習会 参加予定者数各25人</p> <p>(3) イベントおもてなし事業 (450千円) 区役所前の花壇やプランターの植栽整備</p>
令和4年度	1,050千円
令和3年度	1,250千円
増△減	△200千円
所管課	中土木事務所

事業名		事業内容
7. 食の安全・安心事業		<p>食品取扱施設に対する監視指導及び従事者への衛生教育、消費者に対する情報発信等により、食中毒の発生件数を抑えるとともに、発生した食中毒の拡大・再発を防止します。</p> <p>(1) 食品取扱施設の衛生確保支援事業 (847千円)</p> <p>ア 食品取扱施設の衛生対策</p> <p>(ア) 効果的な監視指導 飲食店が集中する中華街やホテル等に対し、迅速検査を併用した監視指導や、多言語チラシを活用した啓発等を実施します。</p> <p>(イ) イベントでの食品提供に対する衛生指導及び法改正周知 大規模イベント等での食品の衛生的な取扱いを指導します。 また、法改正による許可基準の変更について周知します。</p> <p>イ 社会福祉施設等への食中毒等予防支援 高齢者施設等のハイリスク給食施設に対し、立入点検等によりノロウイルス等による食中毒・感染症予防の啓発・指導を行います。</p> <p>ウ 新型コロナウイルス等感染症の拡大予防対策 食事を伴う施設の感染拡大予防の周知・啓発を行います。</p> <p>(2) 食の安全に関する情報発信事業 (388千円)</p> <p>ア 食品衛生講習会等 区民や自治会、食品取扱業者等に向けて食品衛生講習会や広報等による食中毒予防の注意喚起を行います。</p> <p>イ 区民向け啓発等 庁舎内での動画上映や食中毒予防のパネル展、動画サイトなどを利用した幅広い年代への啓発を行います。</p> <p>ウ 食中毒予防キャンペーン 消費者を対象とした食中毒予防のイベントを、飛鳥Ⅱやイセザキモール、ハローよこはまで開催します。</p>
中華街向け多言語講習会		
令和4年度	1,235千円	
令和3年度	1,205千円	
増△減	30千円	
所管課	生活衛生課	



中華街向け多言語講習会

事業名		事業内容
8. 動物適正飼育推進事業		<p>ペットの排泄物の不適切な処理や放し飼いなどへの苦情が多数寄せられていることから、適正飼育を啓発し、事故やトラブルを防止します。</p> <p>災害時のペット対策については、地域防災拠点の関係者を中心に対策の必要性を啓発し、飼い主に対しても日頃の準備を中心に啓発を実施します。</p> <p>また、地域防災拠点におけるペットの同行避難を前提とした対策の検討やルール作りを支援します。</p> <p>(1) 動物適正飼育推進事業 (515千円)</p> <p>ア 狂犬病予防注射出張会場において、中区獣医師会と連携して、犬の飼い主に啓発を実施します。(4月)</p> <p>イ ハローよこはまなどのイベントに参加し、中区獣医師会や動物適正飼育推進員等と連携して、来場者に啓発を実施します。</p> <p>ウ 犬の放し飼い等の苦情が多く寄せられている大規模公園等において、施設の管理者や動物適正飼育推進員と連携し、散歩中の飼い主に対する啓発、指導を実施します。</p> <p>エ 飼い主向け啓発講習会を実施し、動物の適正な飼い方の知識の普及を行います。</p> <p>オ 区民が飼い主のいない猫対策として実施する地域猫活動の支援や機材の貸出しを行います。</p> <p>(2) 災害時ペット対策推進事業 (296千円)</p> <p>ア 各地域防災拠点の拠点訓練におけるペット同行避難に関する展示や同行避難訓練等の実施について提案、支援します。</p> <p>イ ペット同行避難の検討にモデル拠点として取り組んだ大鳥小学校地域防災拠点等の検討成果(同行避難のルール、ペット受入体制に必要な資材)を、これから検討に取り組む他の拠点が参考として活用できるように拡げていきます。</p>
ペット避難場所開設キット		
令和4年度	811千円	
令和3年度	815千円	
増△減	△4千円	
所管課	生活衛生課	



ペット避難場所開設キット

2 子どもから高齢者までともに支え合うまちづくり

事業名		事業内容
1. 中なかいいネ！ 中区地域福祉保健 計画推進事業		<p>誰もが安心して暮らせるまちにするために、地域が主体となり、生活課題等の解決に取り組めるよう第4期中区地域福祉保健計画を基に、地域の福祉保健に関する活動を推進します。</p> <p>(1) 中なかいいネ！推進会議の運営 (405千円) 区推進会議や地区別推進会議により、見守り力を高める「えん結び」と健康づくりの「元気いっぱい」の地域活動を推進します。</p> <p>(2) 地域支援チームによる13地区の支援 区社会福祉協議会、地域ケアプラザとの連携により、各地区の計画の取組を支援します。</p> <p>(3) 計画推進のための取組 (1,239千円) ア 第4期計画の周知 第4期計画概要版と地区別計画を区民が集まるイベント等で配布するとともに、広報よこはまの連載やホームページ、SNS等で周知します。また、地域で活動している団体等に説明し、理解を広げます。 イ 中なかいいネ！発表会の開催 地域で行われている見守り等の助け合いやまちぐるみの健康づくりの取組を紹介し、その活動を他地区へ広げていきます。</p> <p>(4) 人材の育成 (300千円) ア 地域人材の育成 地域活動者の活動の幅を広げ、団体間や自治会・町内会と協働するきっかけづくりのためのワークショップを開催します。 イ 地域支援従事者研修 地域支援を行う、区・区社会福祉協議会・地域ケアプラザの職員向けに研修を開催します。</p>
令和4年度	1,944千円	
令和3年度	5,643千円	
増△減	△3,699千円	
所管課	福祉保健課	



事業名		事業内容
2. 健康アシスト事業		<p>区民が自身の健康に関心を持ち、身近な健康づくりが実践できるよう、健康教育やウォーキング等の健康づくり活動の支援・啓発を行います。</p> <p>(1) 健康ナビゲーション事業 (953千円) 子育て働き世代を重点に、健康測定（体組成計等）や保健指導により健康づくりのきっかけを提供し、生活習慣病の予防に取り組みます。（乳幼児健診、がん検診、健康づくりのイベント、子育て支援拠点の各会場にて実施）</p> <p>(2) てくてくウォーキング事業 (535千円) 地域と協働し、子育て支援拠点等で講座を行い、各地区でのウォーキング活動を定着させます。</p> <p>(3) 中区健康づくり月間事業（元気フェスタ21） (250千円) 多くの人が集まる区民祭りの場を活用し、医師会・歯科医師会・薬剤師会等の関係機関と連携した健康増進啓発活動を行います。</p> <p>(4) 妊娠糖尿病対策事業 (150千円) 妊娠糖尿病既往者等の糖尿病ハイリスク者に対し、乳幼児健診等を活用した啓発および健康教育を実施します。</p> <p>(5) 食育推進事業 (650千円) ア 年代別の個別食事相談や講座、食育イベントの開催 イ 食育従事者向け研修、食育ネットワーク会議の開催</p> <p>(6) 歯科口腔保健対策事業 (851千円) 新規 令和5年度から始まる「第3期健康横浜21」の分野別計画となる「横浜市歯科口腔保健推進計画」の策定をふまえ、あらゆる世代に向けた歯周病予防・オーラルフレイル予防に取り組みます。</p>
 <p>令和3年度妊娠糖尿病対策事業</p>		
令和4年度	3,389千円	
令和3年度	2,480千円	
増△減	909千円	
所管課	福祉保健課	

事業名	事業内容
3. 地域包括ケアシステム推進事業  <p>健康長寿カレンダー (令和4年版)</p>	<p>「横浜型地域包括ケアシステムの構築に向けた中区アクションプラン」(令和4年3月完成予定)に基づき、高齢者が住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう、高齢者の地域交流促進、地域での介護予防活動推進や認知症にやさしい地域づくりに取り組み、支え合い助け合うまちづくりを進めます。</p> <p>(1) 高齢者の地域交流促進 (674千円) 老人クラブの活動充実や加入促進に向け、老人クラブの各種行事を支援し、地域の交流・介護予防活動を支援します。 ア 老人クラブ連合会の行事支援 イ 老人クラブへの加入促進 ウ 敬老月間事業 (9月予定)</p> <p>(2) 介護予防事業 (220千円) 普及啓発カレンダーを作成し、介護予防を目的とした元気づくりステーション等の通いの場や地域ケアプラザで配布します。(8月予定)</p> <p>(3) 認知症支援 (557千円) ア 介護者支援事業 ・臨床心理士相談の実施 ・地域包括支援センター職員向けの介護者支援研修の実施 イ 認知症サポーター企業等の認証</p>
令和4年度	1,451千円
令和3年度	1,861千円
増△減	△410千円
所管課	高齢・障害支援課

事業名	事業内容
4. 障害児・者ネットワーク支援事業  <p>横浜市の花「バラ」をイメージした ローズキャンドル(ポレポレグッズ)</p>	<p>障害のある人が、その人らしく住み慣れた地域でいきいきと安心して暮らし続けられるよう区内の関係機関が連携して支援できる体制をつくります。</p> <p>(1) 関係機関連携推進事業 (540千円) 相談体制の充実、関係機関の連携強化、地域での支え合い体制づくりのため、多様な関係機関・当事者から構成される自立支援協議会を中心とした支援体制の充実を図ります。 ア 自立支援協議会の開催 イ 支援者のスキルアップや連携強化を目的とする研修会の開催</p> <p>(2) ポレポレグッズ推進事業 (310千円) ポレポレグッズ(障害者作業所製品)の販売活動を推進し、障害者の生きがい創出と社会参加を支援します。 ア ポレポレグッズカタログ更新・増刷 イ 中区障害者団体連絡会販路拡大委員会に事業運営費を補助(4月) ウ 販路拡大委員会、ナカナ・カフェ運営委員会開催支援(各6回) エ 区役所内定期販売会の支援(12回) オ プロスポーツチームと連携したポレポレグッズの販売</p> <p>(3) 障害理解推進事業 (110千円) 「共生社会の実現」(障害者差別解消法)に向け障害に対する理解を促進するため、地域社会に対する働きかけを積極的に行っていきます。 ア インクルーシブスポーツ体験の参加による障害理解の推進</p>
令和4年度	960千円
令和3年度	960千円
増△減	0千円
所管課	高齢・障害支援課

事業名		事業内容
5. みんなで子育て事業		<p>子育て中の方が身近な地域で安心して子育てできるとともに、乳幼児期の子どもが豊かな体験や学びを積み重ねていけるよう、区内の保育所等の資源や特性を生かして、地域での子育て支援を推進します。学校、家庭、地域、行政が連携しながら、地域全体で子育てのできる環境づくりを支援します。</p> <p>(1) コンパス事業※(1,383千円) 新規 「グランマ保育園事業」を転換し、新たに専門家による子育て講座等を区内各方面の公共施設で実施します。併せて、講座内容をオンラインで配信し、地域に幅広く情報提供します。※「羅針盤」の意味</p> <p>(2) 育児支援事業(937千円) 区内公立保育園3園で子育て中の親子が交流する場を提供するほか、園庭開放、育児講座、交流保育、育児相談、絵本貸出を実施します。</p> <p>(3) 外遊び応援事業(100千円) 体験を通じて子どもとの遊び方や関わり方を知り、子育ての仲間づくりができるよう、身近な公園での外遊びの機会を作ります。</p> <p>(4) 保護者向け保育所等情報提供(288千円) 「中区保育所等のしおり」を作成し、区役所や保育所、地域ケアプラザ等で配布するとともに、利用申請の方法や各保育園の情報、様々な保育サービスを紹介します。</p> <p>(5) 「おでかけスポットマップ」の作成(596千円) 「おでかけスポットマップ(日本語版)」を引き続き作成するほか、電子媒体での多言語対応を継続します。</p> <p>(6) 外国人向け両親教室(103千円) 外国につながる区民が安心して子育てできる環境づくりのため、在住者の多い、中国語を母語とする方向けの両親教室を実施します。</p> <p>(7) 中国語窓口案内補助(3,291千円) 案内、相談及び各種申請手続に対応するため、中国語通訳を配置します。</p>
令和4年度	6,698千円	
令和3年度	7,548千円	
増△減	△850千円	
所管課	こども家庭支援課	



おでかけスポットマップ多言語版

事業名		事業内容
6. みんなでSTOP ザ虐待		<p>安心して子育てできるよう地域での見守り力づくりを推進します。また、子どもや保護者が相談しやすい環境を整えるとともに、育児力を高める場や仲間づくりの場を提供します。</p> <p>(1) 児童虐待対応力向上事業(60千円) 児童虐待対応力強化のため区職員、関係機関・団体を対象に弁護士をスーパーバイザーとして事例検討会を実施します。</p> <p>(2) 赤ちゃん学級(432千円) 初めての子育てを安心してスタートできるよう、第1子の養育者を対象に、身近な地域で仲間づくりや子育ての知識を学ぶことのできる教室を開催します。</p> <p>(3) 乳幼児健診の充実(1,772千円) 乳幼児健診について、きょうだい児連れや外国籍の方が受診しやすいように保育ボランティアと通訳ボランティアを配置します。また、未受診の家庭に対して家庭訪問等により情報提供を行います。</p> <p>(4) 育児を学ぶ教室・講座(528千円) 支援が必要な乳幼児を持つ養育者が具体的な育児方法を学ぶことのできる教室を開催します。</p> <p>(5) 相談業務強化事業(1,540千円) 区の状況を踏まえ、児童扶養手当現況届等の手続に来庁する機会等をとらえ、生活状況の聞き取りや各種手続の支援をきめ細やかにを行うために相談員を配置します。</p> <p>(6) 学齢期家庭向け支援事業(718千円) 養育支援が必要な家庭の子ども自身が困ったときに自らSOSを発信し、相談機関につながる事ができる動画の配信をします。</p>
子ども向け児童虐待防止啓発動画を周知する啓発媒体(カード)		
令和4年度	5,050千円	
令和3年度	5,512千円	
増△減	△462千円	
所管課	こども家庭支援課	



子ども向け児童虐待防止啓発動画を周知する啓発媒体(カード)

3 多文化共生のまちづくり

事業名		事業内容
1. 多文化情報発信事業		<p>人口の1割強を占める外国人住民に対して多言語広報紙やホームページ等により、わかりやすくタイムリーに行政情報・地域情報を発信します。</p> <p>(1) 多言語広報紙発行事業 (2,919千円) ア 発行回数及び発行部数 (ア) 「Naka Ward Town News」 (英語版) 4回 各4,100部 (イ) 「春夏秋冬」 (中国語版) 4回 各4,500部 (ウ) 「中区多言語広報紙」 (日本語版) 4回 各1,000部 イ 内容：中区在住の外国人住民に役立つ生活情報、行政情報等</p> <p>(2) 多言語ホームページ運営事業 (1,124千円) ア 言語：英語、中国語、ハングル、やさしい日本語 イ 回数：月1回 ウ 内容：広報よこはま・なか区版掲載の特集・イベント情報抜粋、生活情報等</p>
 <p>多言語広報紙</p>		
令和4年度	4,043千円	
令和3年度	6,143千円	
増△減	△2,100千円	
所管課	区政推進課	

事業名		事業内容
2. 多文化共生まちづくり事業		<p>「中区多文化共生推進アクションプラン」に基づき国籍やルーツによらず誰もが地域の一員として、安心して自分らしく暮らせる多文化共生のまちづくりを進めます。また、外国人住民の居住実態や、生活意識・ニーズを把握し、多文化共生の取組・施策立案等の基礎資料として活用します。</p> <p>2年度に改定した第2期アクションプラン（計画期間：3年度～6年度）の基本目標「基礎的支援の充実」「地域とのつながりづくり」に基づき、施策を推進していきます。</p> <p>(1) 中区多文化共生推進アクションプラン推進事業 (500千円) 区民・職員の多文化共生意識の醸成や各課が取り組む多文化共生施策の推進支援を行います。</p> <p>(2) 多文化共生交流促進事業 (250千円) 区内の支援団体等と連携し、日本人・外国人住民の交流を促進するイベントを実施します。</p> <p>(3) 多言語翻訳機器充実事業 (500千円) 行政情報の多言語発信や多言語による窓口対応を円滑に行うため、多言語翻訳機器を充実します。</p>
 <p>第2期中区多文化共生推進アクションプラン</p>		
令和4年度	1,250千円	
令和3年度	4,000千円	
増△減	△2,750千円	
所管課	区政推進課	

事業名		事業内容
3. 多文化交流事業		<p>なか国際交流ラウンジを拠点に、外国人コミュニティや各団体・学校・地域との連携を図り、外国人の支援や多文化共生の地域づくりを進めます。</p> <p>(1) 地域連携・人材育成事業 (3,393千円)</p> <p>ア 地域での情報収集やボランティア活躍の場の発掘等による地域連携</p> <p>イ 外国ルーツの若者の相談・支援を行う居場所作りや、ボランティア育成研修等</p> <p>(2) 日本語学習支援事業 (1,604千円)</p> <p>ア 日本語教室開催 (前期: 5~10月、後期: 11~3月)</p> <p>定期教室 (各全30回)、はじめての日本語教室 (10回/月)</p> <p>イ 日本語ボランティア養成事業 (区内ボランティア教室と連携)</p> <p>ウ ボランティア日本語教室連絡会の開催 (年2回)</p> <p>(3) 多文化交流・多文化理解事業 (885千円)</p> <p>ア 多文化共生理解事業の実施 (年3回)</p> <p>イ 中区多文化フェスタ開催 (秋頃)</p> <p>(4) 多文化共生ボランティア活用事業 (616千円)</p> <p>自治会・町内会イベント等での通訳協力やチラシ翻訳等を実施</p> <p>(5) 区が発信する簡易な案内等の翻訳の実施 (748千円)</p> <p>各課が発信する情報の迅速な多言語化のため翻訳を実施</p> <p>(6) 情報提供強化事業 (700千円) 新規</p> <p>新規転入外国人向け生活ガイダンス「くらし情報案内」を実施</p> <p>(7) その他運営・事務費等 (1,012千円)</p> <p><参考①> (国際局区配付予算) 地域連携強化事業 (5,250千円)</p> <p>外国人集住地域での課題解決を図るコーディネーターが、地区定例会の参加や連携地域での多文化共生事業等を実施 (地方創生推進交付金・国費)</p> <p><参考②> (国際局区配付予算) 生活ガイダンス事業 (3,000千円) 新規</p> <p>新規転入外国人向け生活ガイダンスの多言語化・動画作成等</p>
令和4年度	8,958千円	
令和3年度	8,200千円	
増 △ 減	758千円	
所 管 課	地域振興課	



はじめての日本語教室の様子

4 地域の活力があふれるまちづくり

事業名		事業内容
1. 「中区愛」はぐくみ事業 新規		<p>広く中区で親しまれている区の花「チューリップ」やマスコットキャラクター「スウィンギー」をはじめ、横浜開港の歴史と異国情緒を感じさせる街並みやスポット等、様々にあふれる中区の魅力を区民、区内事業者と連携し、発信・再発見することで、「中区愛」をはぐくみ、地域の活性化・元気づくりにつなげます。</p> <p>(1) チューリップであふれるまち事業 (1,000千円) 公園や区民利用施設等へのチューリップの植付けや球根の配布を行い、区内が中区の花「チューリップ」であふれる取組を実施します。</p> <p>(2) 中区みんなのマスコット「スウィンギー」事業 (560千円) マスコットキャラクター「スウィンギー」を各種イベントに派遣するほか、PRグッズ等を作成します。</p> <p>(3) 魅力マップ活用事業 (1,900千円) 区内に点在する「もののはじめ」や横浜開港の歴史を伝える碑を紹介する街歩きマップ「よこはま中区の歴史を碑もとく絵地図」第8版の発行・配布を行います。また、新たに碑の解説動画を作成します。</p> <p>(4) 中区って「イネ！」フォトコンテスト2022 (366千円) 観光マップでは見ることができない、「私のまち」にある行事、風景などの写真を募集します。中区に関わる人が魅力を発信し、中区の魅力を再発見します。</p> <p>(5) 横浜マイスター技能魅力発信事業 (150千円) 中区に在住・在勤する横浜マイスターを小中学校や各種イベント等に派遣します。</p>
		
スウィンギーのイベント派遣 (トーチでつながる駅伝大会の様子)		
令和4年度	3,976千円	
令和3年度	1,586千円	
増△減	2,390千円	
所管課	区政推進課 地域振興課 中土木事務所	

事業名		事業内容
2. まちづくり推進事業		<p>中区にある歴史的・文化的資源や港・河川などの水辺等を活用した取組を進めることで、区の魅力向上につながるまちづくりを進めます。</p> <p>まちづくりの推進にあたっては、区民等のまちづくり活動を支援し、様々な地域資源を活用することで、区民の地域への愛着を育み、更なるまちづくり活動へつなげます。</p> <p>また、「SDGs未来都市・横浜」の実現のため、暮らしの中で取り組めるSDGsや脱炭素社会実現につながる身近な行動等の啓発を行うことで、区民の意識醸成を図ります。</p> <p>(1) 地域まちづくり活性化事業 (1,234千円) ア 関内関外エリアを中心とした地域の賑わいを生み出す取組を実施します。 イ まちづくり団体の定例会への出席などにより、ルール・プラン策定や策定後の運用、その他のまちづくり活動等の支援を実施します。緊急性や必要性の高い課題に、関係課等と連携して対応します。</p> <p>(2) SDGs推進事業 (400千円) 新規 横浜野菜の直売所「中区マルシェ」の開催を通じ、暮らしの中で取り組めるSDGsや脱炭素社会実現につながる身近な行動等の啓発を行います。</p>
		
大岡川周辺の回遊性向上イベント		
令和4年度	1,634千円	
令和3年度	1,804千円	
増△減	△170千円	
所管課	区政推進課	

事業名		事業内容
3. 自治会町内会活動支援事業  自治会町内会加入促進チラシ		<p>市民と協働して活力あるまちづくりを進めるため、地域コミュニティの中核である自治会町内会との連携・協力関係を深めます。自治会町内会への加入を促すとともに、暮らしやすいまちづくりに取り組む自治会町内会の活動を支援します。</p> <p>(1) 自治会町内会加入促進 (338千円) 自治会町内会が配布する加入促進チラシの作成や新規建築マンション管理組合に働きかけるなど、新たな自治会町内会設立・加入への動きを支援します。</p> <p>(2) 掲示板整備補助事業 (1,600千円) 地域住民の福祉の向上、連帯の促進、災害情報提供を目的とし、自治会町内会が行う掲示板の整備について、その経費の一部を補助します。</p> <p>(3) 自治会町内会長感謝会 (860千円) 市政及び区政に多大なご協力をいただいていると同時に、地域社会のリーダーとして活動する自治会町内会長に感謝の意を表するため、表彰式・感謝会を開催します。</p> <p>(4) 自治会町内会活動支援 (545千円) 自治会町内会実務担当者向け研修会や区連会定例会等を通じ、自治会町内会の活動を支援します。</p>
令和4年度	3,343千円	<参考> 地域活動推進費補助金・防犯灯維持管理費補助金 (市民局) 自治会町内会館整備補助金 (市民局)
令和3年度	2,843千円	
増 △ 減	500千円	
所管課	地域振興課	

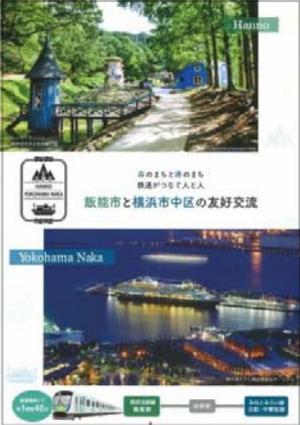
事業名		事業内容
4. 商店街魅力アップ事業  広報活動事業 (コミュニティFM放送)		<p>地域社会の発展に貢献してきた中区の商店街が、さらに魅力を増し賑わうことを目指すとともに、商店街の課題を地域の課題としてとらえ、商店街活性化に向けた支援を行います。</p> <p>(1) 商店街広報活動事業 (2,700千円) 新規 地域と密着した地元メディア (コミュニティFM、地域情報紙) を活用して、魅力紹介、セール・イベント情報等を発信し、地域での消費が促進されるような広報を行います。</p> <p>(2) ハローよこはまへの商店街ブース出店 (600千円) ハローよこはまの会場に設けられた商店街エリアに、区内商店街が、ブースを出店する支援を行い、中区商店街の魅力を広く区民や来場者にPRします。</p> <p>(3) 商店街連携モデル事業 「商店街と子ども」をキーワードにその地域で成長していく子どもたちが街の商店街に愛着を持つような仕組みをつくるため、学校・地域と連携した「小学生の商店街お仕事体験」を実施します。</p>
		<参考> (経済局区配付予算) ・商店街活性化イベント補助金：商店街等の活性化イベントに対して、1団体25万円を上限に補助を行います。
令和4年度	3,300千円	
令和3年度	1,500千円	
増 △ 減	1,800千円	
所管課	地域振興課	

事業名		事業内容
5. インクルーシブスポーツ推進事業		<p>オリンピック・パラリンピック東京2020大会の開催を契機に、インクルーシブスポーツを推進することにより、障害者や高齢者等、これまでスポーツに取り組む機会が少なかった人にスポーツと関わる機会を提供するとともに、地域社会で生活する人々の交流の促進を図ります。</p> <p>そして、幅広い人々が一緒にスポーツに取り組み、時間、場所、経験等を共有することで、誰もがお互いを尊重し合い、いきいきと暮らすことのできる共生社会の実現に向けた機運醸成を図ります。</p> <p>(1) 体験できる場の提供</p> <p>ア 体験会の開催 ポッチャ、車いすバスケ、ブラインドサッカーのほか、障害者施設関係団体による物販等を行う体験会を開催（5月）</p> <p>イ 区内のイベントにおける体験ブースの設置 インクルーシブスポーツ連絡会等と連携し、区内で開催されるイベントに体験ブースを設置</p> <p>(2) 交流大会の開催 新規 幅広い区民が交流し、インクルーシブスポーツに関心がある区民が継続的に取り組むための目標となるような大会の開催</p> <p>(3) 講演会等の実施 新規 小学生等を対象にパラリンピアン等による、インクルーシブスポーツや共生社会をテーマとした講演会等の実施</p>
 <p>インクルーシブスポーツ体験会</p>		
令和4年度	2,345千円	
令和3年度	345千円	
増△減	2,000千円	
所管課	地域振興課	

事業名		事業内容
6. スポーツ・青少年事業		<p>地域のスポーツ振興や青少年の健全育成、また区民の健康づくりに寄与するため、地域の関連団体と連携して事業展開していきます。</p> <p>(1) 区民スポーツ促進事業（1,280千円）</p> <p>ア 区スポーツ協会活動支援事業 各種スポーツ団体が加盟する区体協へ事業費を補助</p> <p>イ 健康づくり推進事業 ・ラジオ体操普及事業の実施（7月） ・ランニングクリニックの実施（5年1月～3月）</p> <p>(2) プロスポーツチーム等との連携事業（555千円）</p> <p>ア 中区スポーツ教室</p> <p>イ YC&AC/中区ラグビー教室（5年2月）</p> <p>(3) 青少年育成事業（822千円）</p> <p>ア 地域青少年育成団体支援事業 地域で青少年育成に関する取組を行う団体に、事業費を補助</p> <p>イ 青少年の交流促進 なかっくっクルーズ（6月）、小学生フットサル大会（5年3月）</p> <p>(4) ウォークラリー推進事業（445千円） 街並再発見と健康づくりを目的に地域団体（青少年指導員・スポーツ推進委員）が主体となり開催（6月）</p> <p>(5) 中区ジュニアダンス推進事業（750千円） 青少年が仲間とともに大舞台上で日頃の練習成果を披露する、オールジャンルのダンスイベントの開催を支援（7月）</p>
 <p>ラジオ体操公認指導者講習会</p>		
令和4年度	3,852千円	
令和3年度	4,652千円	
増△減	△800千円	
所管課	地域振興課	

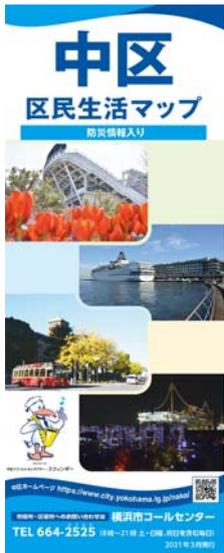
事業名		事業内容
7. 区民活動支援事業		<p>地域課題への取組や文化振興を図ることを目的として、市民活動・生涯学習・文化活動等を支援します。街の先生の登録など地域で活動する人材の発掘及び育成を促進します。また、中区読書活動推進目標に基づき地域団体や民間事業者等により構成された「中区読書活動推進連絡会」を中心に、中区全体で読書活動を推進します。</p> <p>(1) 区民活動支援事業（区民活動センター）（2,249千円）</p> <p>ア 区民利用施設・活動団体と連携した人材育成・市民活動支援事業 なか区民活動センター祭り（中区民祭りと同同時開催）、街の先生生活用・PR事業、中区民利用施設スタンプラリー（秋頃）、登録団体との連携講座、なかく活動ガイド及びダイジェスト版発行等</p> <p>イ 情報提供・発信事業 情報誌の発行（隔月発行） 区民利用施設のチラシを一括発送する広報支援（月2回）</p> <p>(2) 生涯学習事業（220千円）</p> <p>ア 地域課題解決のための地域で活躍する人材育成講座</p> <p>イ 街歩き講座「中区タウンピクニック」</p> <p>(3) 読書活動推進事業（267千円）</p> <p>ア 読書関連施設の連携 読書活動推進連絡会（年3回）及び「なか区ブックフェスタ」の開催（10～11月予定）</p> <p>イ 読書啓発イベントの開催 ハローよこはま出展（11月）、読書関連イベント開催（10～11月）</p> <p>(4) 開港記念会館事業（20千円） 開港記念会館がコロナの影響で休館となった際の償還金の支払い</p> <p>(5) その他（130千円） 文化活動支援事業として協力・共催・後援事業の支援</p>
 <p>中区民利用施設 スタンプラリー台紙</p>		
令和4年度	2,886千円	
令和3年度	2,766千円	
増△減	120千円	
所管課	地域振興課	

事業名		事業内容
8. ハローよこはま2022		<p>中区民の交流と調和による地域連帯の醸成と、区民の健康増進を目的に中区民祭り「ハローよこはま2022」を開催します。</p> <p>開催にあたっては、区内在住者・在勤者・在学者が広く自主的に参加できる、区民主体のイベントとすることで、区民同士の新たなつながりに寄与します。また、区内外の企業とも連携し、開催を通して中区の魅力や活力を広く発信することで、区外からの来街者も楽しめる、賑わいあるイベントとします。</p> <p>(1) 基本コンセプト</p> <p>ア 中区のもつ活力や魅力を広く発信していくことで、「区民はもとより、中区で働く人や横浜を訪れる人々も楽しめるイベントづくり」を心がけます。</p> <p>イ 中区民としての意識の高揚や、地域愛及び協働・自治意識の醸成をねらいとします。</p> <p>ウ 「SDGsに取り組むハローよこはま」と位置づけ、グローバルな課題を身近な問題として考える契機を提供することで、来場者にPRをします。</p> <p>(2) 開催日・会場（予定）</p> <p>ア 日程：11月・荒天中止</p> <p>イ 会場：象の鼻パーク（予定）</p> <p>(3) 実施内容（予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区民団体及び企業等によるブース出店 ・ステージでの区民団体等による活動発表 ・横浜市の文化プログラムとの連携（横浜音祭り） 他
 <p>ハローよこはま2021のイメージ</p>		
令和4年度	2,925千円	
令和3年度	2,925千円	
増△減	0千円	
所管課	地域振興課	

事業名		事業内容
9. 都市間交流事業 		<p>国内外の他都市と官民一体となって交流を進め、中区の魅力を発信することで、横浜のシティプロモーションの推進、災害時の相互支援、地域経済の活性化及び他都市との比較による中区の魅力再発見・ふるさと意識の醸成につなげます。</p> <p>(1) 埼玉県飯能市 (344千円) : 友好交流協定 (平成26年3月締結) 平成25年3月に飯能市との間で鉄道相互直通運転が開始されたことを契機に、友好交流協定を締結。両都市で行われる地域イベント(祭り)への参加及び広報紙やSNS等を通じての相互PRに取り組みます。</p> <p>(2) 群馬県嬲恋村 (155千円) : 友好交流協定 (平成28年2月締結) 嬲恋村出身で横浜開港期に活躍した中居屋重兵衛氏の顕彰を契機に、友好交流協定を締結。地域イベントへの参加等を通じ、相互PR・誘客に取り組みます。</p> <p>(3) 岩手県釜石市 (80千円) : 友好交流協定 (平成26年3月締結) 当区職員有志が釜石市の復興支援を行う「横浜支援隊」の活動を契機に、友好交流協定を締結。引き続き状況に応じた支援を実施します。</p> <p>(4) 仁川広域市中区 (121千円) : 友好交流協定 (平成22年3月締結) 本市と仁川広域市とのパートナー都市協定締結を契機に、区同士の友好交流協定を締結。引き続き協定に基づき事業を推進します。</p>
令和4年度	700千円	
令和3年度	1,000千円	
増△減	△300千円	
所管課	総務課 区政推進課 地域振興課	

5 地域に寄り添い、ともに行動する区役所づくり

事業名		事業内容
1. 区役所環境向上事業		<p>ぬくもりある行政サービスを提供することにより、区役所への区民満足度向上を目指します。また、来庁者にとってより利用しやすい庁舎となるよう環境改善を進めるとともに、デジタル化の推進による執務環境の向上にも取り組み、持続可能な区役所運営を図ります。</p> <p>(1) 人権啓発事業 (685千円) 人権が尊重される社会を目指し、区民や区内企業を対象にした人権啓発講演会を開催します。また、職員の人権意識の向上を図るため、職員研修を継続して実施します。</p> <p>(2) CS向上・ES向上・人材育成・区民顕彰事業 (286千円) CS向上研修等の取組を通じて職場内でCS向上の取組を推進するとともに、職員参加型プロジェクトの実施や人材育成研修を実施し、職員満足度の向上を目指します。また、顕著な活動を行った区民を顕彰し、区民満足度の向上を図ります。</p> <p>(3) 利用しやすい区役所づくり事業 (11,577千円) 新型コロナウイルスの感染症対策や警備・案内の業務委託のほか、庁舎環境の改善も実施します。 ア 庁舎出入口でのアルコール消毒や各窓口における飛沫感染対策に引き続き取り組みます。 イ 総合案内スタッフと連携して警備や案内を行います。 ウ 待合環境の改修等、庁舎環境改善を行います。 エ 区庁舎本館の屋上ガーデンの植栽等を管理するなど、区民が親しみを持てる魅力的な区庁舎づくりに取り組みます。</p> <p>(4) 執務環境向上事業 (2,558千円) 新規 ICT設備の導入等を通じて職員の執務環境を向上し、働き方改革を図ります。 ア ペーパーレス会議の推進のため、会議室等にモニタを設置します。 イ 外部とWEB会議を行うためのライセンス及び通信回線を契約します。</p>
 <p>ペーパーレス会議のイメージ</p>		
令和4年度	15,106千円	
令和3年度	14,526千円	
増△減	580千円	
所管課	総務課	

事業名		事業内容
2. 広報・案内事業		<p>様々な手法で中区の魅力を発信することによって、区民のシビックプライドを高めるとともに、市民からの意見を区政の改善につなげていきます。また、区役所を訪れた方をスムーズに案内できるよう、総合案内窓口業務に専任のスタッフを配置します。</p> <p>(1) 広報相談事業 (3,046千円) 拡充 ア 区民生活マップ日本語版の更新・発行 イ 区ホームページでの区政情報発信 ウ ツイッターによるイベント情報等の発信 エ 庁内職員のための広報研修 オ 市民からの提案受付 カ 団体からの陳情対応</p> <p>(2) 総合案内運営事業 (3,483千円) ア 1階総合案内に受付専任スタッフ(委託)を配置 イ 横浜市及び国・県等の各種広報チラシ及びコロナ関係支援チラシ配架 ウ 1階ロビーのデジタルサイネージによる動画及び画像の放映</p>
 <p>区民生活マップ日本語版</p>		
令和4年度	6,529千円	
令和3年度	4,729千円	
増△減	1,800千円	
所管課	区政推進課	